

静岡県支部会報

第 24 号

日本大学通信教育部校友会

令和 2 年 11 月 10 日発行

人生の転機 (turning point)



文理学部 平 8 年卒 繁 田 雅 希

人生には転機と感じられることが、何回かあります。私の場合、日大通信教育部に入学したことが大きな転機となりました。

英語は、中学校時代、ラジオの基礎英語からスタートし 1 年間「NHK ラジオ講座基礎英語」を毎日聞き、そのことで、校長先生に校長室で努力賞を頂き、それが励みになって英語が好きになりました。以来、自分の好きなことを仕事にできたのは本当に幸せだったと思っています。

英語が好きで、日本の大学卒業後、米国へ 1 年留学し、そのあと学習塾を 15 年ほど経営していましたが、学習塾も下降線になり、高校の教師に転職しようと考え始めたのが 30 代後半でした。しかし、大学在学中に教員免許を持っておらず、人生を模索していたところ、日大通信のパンフが

書店で目に入りました。そこで、教員免許を取得するために再度、日本大学の通信教育へ行き、挑戦してみようと思いました。

通信在学中は、科目修得試験を毎回受け、東京のスクーリングや地方スクーリングを利用し、何とか教員免許状を取得できました。以来、最初は 1 か月間の講師からスタートし、今年で 66 歳になりますが、健康にも恵まれ今も現役で私学の英語非常勤講師をしております。

人生何が起こるかわかりません。でも希望を見失わず前向きにいけば、きっと道は開けます。現在、世の中コロナの事で翻弄されています。しかし、希望をもって進んでいけば、必ず道は開けます。頑張ってください。

2020/9/12 (土) 記



「人との出会い」

文理・文学専攻国文学 平成 23 年度卒
大 石 英 司

「尊敬する人、いますか？」と聞かれたら、どう答えるのだろうか。そもそも、尊敬する人がいる、いた、いない、いなかった……。それとも、芸能人、モデル、アスリート、歴史人物……。

どう答えることができるだろうか。いま、人と人が心で繋がっているというより、人と人がインターネットで繋がっている時代を考えると、人間関係が希薄になっていますので、悩ましい質問と思

います。とは言え、このようなご時世でも、「親です」と答える人もきっといるでしょう。

社会人となってからも、私は、両親を尊敬しています。両親を除くとたった一人、尊敬する人がいます。その人は、前職の上司です。その方とは2年間仕事を共にしました。上司は、仕事には大変厳しく、妥協をしませんでした。毎日、「仕事が遅い」「仕事が雑」「優先順位を間違えるな」「意見の根拠は何だ」「視野が狭い」・・・。

振り返ると、当時は叱られる毎日でしたが、仕事は楽しかったです。その辺りは、上司がうまく

操縦していたのだと思います。その上司からは、仕事に対する姿勢や捉え方、考え方等をはじめとして、PDCAサイクルは勿論、OODAループを学びました。それらが転職した今、日々生かされていると実感しています。

その上司と過ごした時間はたかが2年、でしたが、されど2年でした。ひとりの人間が、長い人生の中で心から尊敬できる人に出会えたら、その人はラッキーです。私の人生において、その方との出会いがあったことを感謝しております。

2020/9/23 (月) 記

「忘れえぬ先輩 忘れえぬ言葉」

昭和60年卒 経済学部
勝間田 健一

私は、昭和51年、オイルショック不況の真只中の時に高校卒業を迎えました。試験度胸を付けるために受験した自衛官・警察官採用試験に合格できましたが、本命の大学第1志望は夢破れ、第2志望校は合格したものの進学にはためらいがありました。朝から晩まで力を抜くことなく、働いている両親の背中を見て育ってきた私としては、負担を掛けられない、の思いが強かったからです。



三択のうち、決心したのは、自衛官の道でした。新設の採用制度であり、将来性が高いのではないかと、単純に考えたからでした。自衛隊に入ると、一週間目に入隊式があり、『服務の宣誓』を行いました。ここでの宣誓は、『事に臨んでは、危険を顧みず、身をもって責務の完遂に務め、国民の負託に応えることを誓う』わかりやすく言えば、『命を懸けて国家・国民を守ります』と言うものです。私は、この時、我に返り、とんでもない道を選択してしまった、自衛官は、厳粛に命を懸け

る職務だ。当然と言えば当然の内容です。しかし、私は、入隊式の宣誓で初めて事の重大性を認識したのです。時は、すでに《おそし》です。親戚・家族に盛大に送り出してもらっており、後には引けません。こうなったら、進む他はない、責任を全うするしかない、というのが自衛官の始まりでした。

以来、過酷な教育訓練、時間に追われる生活環境、心が折れそうになることも多々ありました。しかし、同僚の手助け、教官のご教示に励まされ、無事に2年間の教育を修了し、職場配置となりました。そこで出逢った先輩から、「自己紹介の時、大学に未練があったようだけど、この職場でもやる気さえあれば大学に進学できるから頑張るといいよ」との助言を頂きました。じつは、この先輩は、ここの職場で勉学に励んだ先駆けの卒業生だったのです。以来、大学に関する知恵や工夫を授けてくれて、私は、日本大学通信教育部を受験し、次年度の春に入学することができました。

しかし、仕事と学業の両立は、当然の事ながら想像以上の負担となりました。①勤務は、一度(ひとたび) 想定訓練に入れば、体力的にも精神的にも極限状態に身を置き、任務を遂行しなければなりません。とても勉学どころの話ではありません。②スクーリングを受講する為には、休日の当直勤務に率先して就き、代休取得しなければなりません。さらに、③、④、⑤、⑥と、次々に壁が生まれ、勉強継続も折れなんとしていました。そんな中、三年生の夏季スクーリング時、法学部三号館

の大講堂で開催される「本学出身弁護士の講演会」のポスターを目にしました。当日の会場は、最難関の司法試験に合格者した方の講話とあって、満員の聴講生で熱気に溢れていました。

講話内容は、親から引き継いだ店だが、自らの信念に基づき法律家の道を成しとげる決意をした。それからは、緻密な計画のもと一つずつ事を

達成していき、最終的に、司法試験に合格し弁護士として身を立てるという、一代記でした。その時は、我々の先輩にこのような偉人もおられるのかと大きな感動を覚えました。私は、この聴講をきっかけとして、奮起が湧き起こり、何としてでも卒業するぞ、という思いに自分自身を、落とし込むことができました。

【人間は、一生のうち 逢うべき人には必ず逢える

しかも一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に】・・・森 信三

【人間を動かし 人間を変えてゆくのは

むずかしい理論や理屈じゃないんだなあー

感動が 人間を動かし、

出逢いが 人間を変えてゆくんだなあー】・・・相田 みつを

この言葉のとおり、私は、人との出逢いで感化させて頂き、人から感動をもらい、無事に卒業することができました。《先輩に感謝です》

自衛官として36年間奉職し、無事に定年を迎えました。平成30年11月の秋の叙勲にて、瑞

宝双光章を受章し、妻を帯同し皇居豊明殿にて、平成天皇に拝謁することができました。

《一道に徹し、我が人生、悔いなし》です。

2020.10.01 (木) 記

以上

この道を進み続ける！

NPO法人 SHIDA 代表理事
昭和46年 法学部法律学科 卒
杉山 秀夫

「対立から融和へ、分断から統合へ」そして「戦争の世紀だった20世紀から、21世紀は生命の世紀に！」と叫ばれた。私は、「軍拡競争から人道競争の時代へ」と時代は変わっていくと信じた。あのソ連のゴルバチョフ大統領がアメリカを訪問し、米国民から大歓迎を受けるなど、そう信ずるに足る出来事が多々あった。しかし、今世界は、歴史が逆戻りしているようにみえる。自国優先の保護主義の台頭、貿易摩擦に端を発した大国間の緊張、武力による勢力の拡大等々。各国においても強権政治が見られるようになった。

私が活動するタイにおいても、その傾向は顕著

になってきている。最近プラユット政権に対し、大学生を中心とした反政府デモが拡大している。陸軍司令官だったプラユットが2014年の軍事クーデターを主導し暫定首相となり、以後選挙制度を自らが有利となるよう変えた上に、上院の250名の議員は軍の任命とするなどして、選挙を行い、首相の座にとどまった。そして今、タイにおいては、新型コロナウィルスの新規感染者は少ないにもかかわらず、3月に発令された非常事態宣言は、6回目の延長となり、現在も継続されている。非常事態宣言下では、首相に権限が集中しトップダウンで集会の禁止や言論統制が出来る。それを利用し、反政府活動に参加した多くの人が、訴追されたり、警告を受けたりしている。

そして、こんな国難ともいう時、今まで問題を解決に導いてきた、圧倒的な民衆の尊敬を集めていたプーミポン国王は既にいない。彼の死後国王となったワチラロンコン国王は、1年の多くを国外ですごし、国民からはあまり人気がない。一体これからタイは、どのようなようになっていくのだろう。

暗澹たる気持ちになってしまう。

私たちは、「一番苦勞した人が一番幸せになる権利がある。SHIDA（認定NPO法人）は、それを教育の力で実現」に挑戦し、毎年2～3回タイを訪問してきた。ミャンマーとの国境付近に住む山岳民族の子供たちの奨学金支給など教育支援を行っているが、現在、入国制限で、当分タイを訪問することは出来そうもない。災害や、こんなコロナ禍は、いつも一番弱い者が犠牲になる。こんな時真っ先に支援の手を差し伸べるのが国の役割だと思うのだが、現状ではとても期待できないし、事実、救済策はとられていない。

我々の支援で学校へ行っている子供たちは、どうしているだろう。金が不足して、退学等していないだろうか。そんな心配ばかりの毎日を過ごしている。そんな時、現地の先生から、私たちの沈んだ空気を吹き飛ばしてくれるような連絡が入った。「スチラーの夢が叶った！ スチラーが先生になった！」と言う連絡だ。

スチラーは、ミャンマーとの国境のサロウィン川を舟で3時間、山を歩いて3時間の小さな集落に住み、我々の奨学金で中学から大学まで学んでいる女の子である。ここには小学校しかないため、中学から親元を離れ、今は、チェンマイの大学で学んでいる。彼女は、自分の集落の厳しい現状から、学校で学ぶことが出来ない子供が多くいるので、自分がこの地域の子供たちに教えたいと思うようになり、「自分の集落の国境警備隊基地敷地内にある小学校の先生になること。」と目標を定

め、頑張った。これから6カ月の研修を経て先生として凱旋する。



＜左 スチラー 右 中学時代の恩師＞

こんな報告が、私たちの活動の活力となる。彼女の苦勞を知るだけに、この、こみ上げる喜びは表現しようがない。自分もこんな子供たちのため90歳まではタイに行くと決め、そのためウオーキングも行い、タイ語の学習も欠かせない毎日だ。我々の支援で夢を叶えた子供たち。スチラーのように先生となり、山の学校等で教えている子供は9人である。看護師となり、病院や国境の集落で活躍している子供も7人となるなど、子供たちは、私たちの期待以上に成長してくれている。

今世界情勢や国内情勢は厳しいが、教育は裏切らない。青年には無限の力がある。成長した子供たちはきっと世界を変えてくれる。私も、子供たちを信じ、子供たちと共に、この道を進み続けようと思う。

2020.10.02（金）記
以上



＜国境警備隊基地の学校＞

近 況 報 告

白 内 障

交友会静岡県支部会計監査

昭和47年 経済学部卒 山口 良児



8月生まれの私が、令和2年7月末に運転免許証の書き替えて警察署に行ったところ、視力の検査で不合格になってしまいました。メガネを変えることで、簡単に通過するかと思いメガネ屋に行くと、眼科へ行くように言われた。

眼科での種々の検査の結果、白内障であると言われ、別の眼科での手術を勧められて紹介状を持たされた。翌日、指示された眼科に行くと、また各種の検査です。院長の診察で、手術を受けることに決定し、薬局で点眼薬を入手して手術が行われるまで何度も通院し、およそ一ヶ月後に手術することとなった。手術は、痛くも痒くもなかったのですが、不安感いっぱい、二十分余りの後に無事終了となった。もう一方の眼は、二週間後に手術になるとのことで、その間は禁酒となってしまった。二週間と二週間でおよそ一ヶ月の禁酒です。亡き母は奈良漬で赤くなる人でしたが、父は酒に強くて私は父に似たようで、この禁酒は、毎日の楽しみを奪われた思いです。

自分では、まだ若いつもりでも、確実に年齢は重なっていて諸行無常を思ったのは大袈裟でしょうか。過去の賢人も凡人も、みんなそれぞれに老いて自身の年齢を想ったにちがいません。生老病死という人生の流れの中で、やがて来る死に向かって生きている自分を思い、落胆するわけでもなく日々を過せる事に感謝です。

毎月の定期健診でも、肥満体質のため尿酸値と中性脂肪が高いのは、薬で抑制され、幸い糖尿病も高血圧もありません。今回の白内障の件では妙な言い方ですが、初めての眼科の検診や患者さん達が殆ど中高年であること、手術を受ける不安など色々経験し、禁酒までが加わり、勉強になったことでした。人生百年時代と言われますが、私にそれほどの欲は無く、人に迷惑をなるべくかけずに人生を全うしたいと願うものであります。

2020.10.09（金）記

「唐人お吉」が逗留した宿

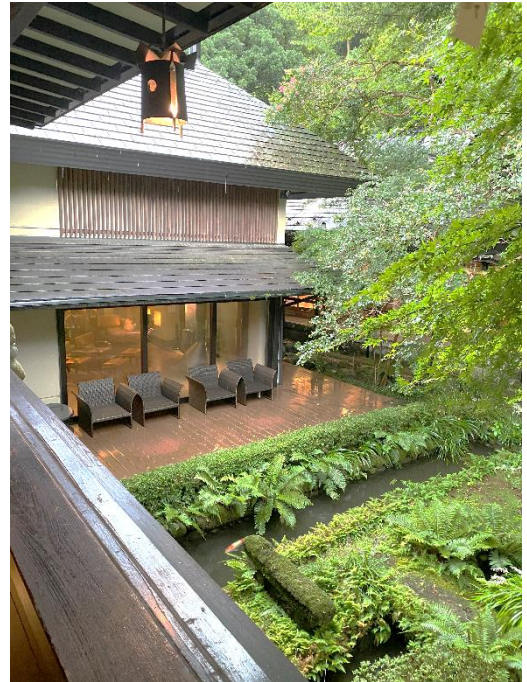
平成12年卒 商学部卒

海事代理士 深澤 洋二郎

新型コロナウイルスの蔓延により、世界の政治・経済に大きな陰をもたらしており、我が国においても、毎日のように新型コロナウイルスの感染者数が報道されています。最近では「ステイホーム」や「三密」を避ける国民意識などが行き渡り、感染の勢いは少し衰えてきた様相を呈し、最悪期は脱したものと思われているものの、いまだに終息宣言までには至っていません。これから冬に向かって、第3波の到来やインフルエンザと新型コロナインフルエンザが同時に流行する懸念もあり、油断できません。

このような状況の中、コロナ対策の一環である観光の需要喚起策「G o T o トラベル」を利用し、

妻と二人で9月7日から2泊3日で温泉旅行をしてきました。宿泊先は伊豆市吉奈にある温泉旅館「東府や」で、吉奈川に沿って本館や別館が立ち並び、古い日本の情緒と風情が愉しめる緑豊かなリゾート地を満喫してきました。吉奈温泉は、伊豆半島の中央に位置し、天城山に囲まれた小さな集落にある温泉で、奈良時代の高僧「行基」が発見したと伝えられる歴史のある温泉地です。当日は、あいにくと天候不順で気象庁が「最大級の警戒を！」と呼びかけた台風10号の影響による豪雨に見舞われ、残念ながら予定していた天城峠や下田方面への観光はできませんでした。旅館の敷地は36,000坪と広大で、1級河川の吉奈川を借景とする自然と調和した庭園は、宿泊客だけでなく一般観光客にも開放され、雨天にもかかわらず多くの観光客が散策や足湯を楽しんでいました。



山に囲まれた四季を感じさせる庭園や江戸時代からの老舗旅館としての伝統的建築物は、日本情緒と枯淡の風情を感じさせ、見ごたえがありました。また、敷地内を流れる吉奈川を眺めながら、かけ流しの各室露天風呂や大浴場での入浴、さらには緑豊かな庭園を散歩するなど、外出できない私たちを満足させるに十分な逗留となりました。



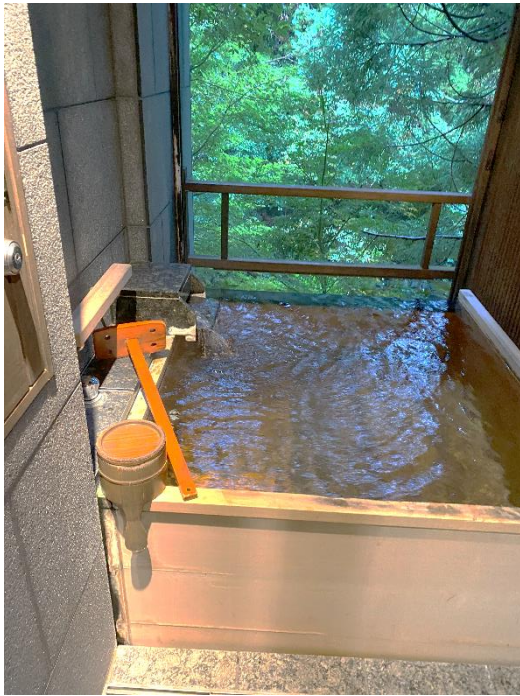
敷地内を歩いていると、白い土蔵造りの「資料館」があり、薄暗い室内を覗いてみると「唐人お吉」と「養珠院お万の方」の資料が展示されていました。1階の資料館正面には「唐人お吉」の写真が掲げられ、本名は「斎藤さち」と記されていました。

写真で見る「お吉」は現代的な顔立ちの美人で、下田総領事のタウンゼント・ハリスに見染められたのも当然のことだったと思いました。唐人お吉の生涯については諸説があり、はっきりとしないことが多々あるようです。しかし、日米修好通商条約を締結したときの日本開国に際して、重要な役割を果たした女性だったと言われています。

私が知っていた「唐人お吉」は、幕府の命を受け、ハリスに「人身御供」として差し出され、お役御免になってからは世間から「唐人お吉」と蔑まれ、失意の中で投身自殺をした可哀そうな女性だったというものでした。「資料館」の記録では、「お吉」は48歳の時、病により2年ほど「東府や」に逗留し、療養をした後、「東府や」の設えたお駕籠で天城越えをして下田まで送られていったそうです。

「東府やヒストリー」によれば、お吉は、天保12年(1841年)に下田の船大工の娘として生まれ、7歳の時に村山せん(伊豆河津城主の愛妾)の養女となって学問・技芸を学び、14歳で芸妓となってからは、容姿端麗と美声で評判となった。アメリカ領事館(下田玉泉寺)のハリスが体調を崩したため、身の回りを世話する看護婦の役目をする侍女を領事館側が要求し、それを「妾」と誤解した幕府が、容姿が端麗で評判のお吉に白羽の矢を立てた。お吉が侍女として仕えたのは1年余り、条約締結のために上京したハリス一行にお吉も同行し、1958年日米修好通商条約締結後に役目を終え、単身、京都祇園や三島「金本楼」の芸妓を経て、望郷の念から下田へ帰郷した、ということが記されています。

明治11年(1879年)、下田で「髪結い」や料亭「安直楼」を営むが長続きせず、昔を知る人たちから「唐人」と罵られ、酒におぼれて身を持ち崩していくお吉を「東府や」が手厚く迎え、約2年間の湯治をした後に下田へ送るのです。明治24年(1891年)、豪雨で水量が増した稲生沢川(門栗ヶ淵)上流でお吉(51歳)の遺体が浮浪者と共に発見され、その場所は現在では「お吉が淵」と呼ばれています。



お吉の菩提寺である下田市の宝福寺のHPでは、前述の「東府やヒストリー」との記述に相違がみられます。宝福寺のHPでは、唐人お吉は天保12年11月10日、愛知県知多郡内海に、船大工・市兵衛の次女として生まれ、4歳の時、家族が下田に移り住み、14歳で芸子となった。新内明鳥のお吉と謳われるほどの評判と美貌が奉公所の目に留まり、17歳の時法外な年俵と引き替えに、心ならずもアメリカ総領事タウンゼントハリスのもとへ侍妾として奉公にあがり、その後は、幕末、維新の動乱の中、芸子として流浪の果てに下田に戻り、幼馴染の鶴松と暮らして髪結業を始めるが、ほどなく離別している。その後、小料理屋「安直楼」を開業したが2年後には廃業し、「唐人」という世間の罵声と嘲笑を浴びながら、貧困の中に身を持ち崩し、明治24年3月27日の豪雨の夜、川へ身を投げて自らの命を絶った。当時、お吉の亡骸は下田の稲生沢川の河岸に3日間も投げ捨てられていました。お吉の51年の悲しい生涯でしたが、河のほとりに放置されたお吉を哀れ

み、宝福寺の住職がその亡骸引き取り、手厚く寺に葬ったといひます。

世間から冷たく「唐人お吉」と蔑まれた女性でしたが、新渡戸稲造は「お吉」こそが大和撫子だとほめ称え、「お吉が淵」にお地蔵様を建立して、次の詩を詠んでいます。

～ から^きの 浮名の下に枯れはてし 君が心は大和撫子 ～

今回の旅行は、暴風雨に見舞われてお宿に滞在することになりましたが、伊豆最古といわれる温泉を十分楽しむだけでなく、「唐人お吉」の存在を見直す良いきっかけとなりました。

令和2年9月22日（火）記

青春の詩

経済学部 昭和43年卒 後藤 正治

医学が進み、食事も豊かな時代となり、寿命が延びた。90歳になっても、元気な方が多い。日本で100歳を超える人は、1963年全国で153人だったが、2019年では7万人の時代になった。この傾向は、ますます高くなり、人生100年時代を迎えることも2045年と言われ、間もないところである。そうすると、これに対応した人生設計が必要となる。

20代で仕事につき、30代前後で結婚して家庭を持って子育てをして、60で定年を迎え、年金で老後を送る人生が一般的であったが、この変更を余儀なくされている。定年後、100歳ま

で40年を生き抜くことはできない。そのためには、70歳・80歳まで働く意欲と体力や有形の資産を大切にすることだが、これ以上に無形の資産が大切だ。生涯を通じて複数の新しいスキルと専門技術を獲得し続けること、人生の途中で変化と新しいステージへの移行を成功させる意思と能力、肉体的・精神的健康や友人や家族との良好な関係は生活の基盤として重要だ。リンダ・グラットン（ロンドン・ビジネススクール教授）は、「ライフ・シフト」を表した。

大学の校友会幹事の先輩方には、81歳、84歳、87歳の方がおられる。皆、意欲的な方々だ。ほかの方々も、原稿を書く、資格を取る、海外奨学金制度ボランティア、温泉探訪など前向きな方々ばかりだ。100年時代に向けて人生を送るには、年令に伴う肉体的若さの減退について

工夫が大切だが、いかに気力を高め、モチベーションを維持するか精神力を研ぐことが課題となる。

私は、昨年、次の言葉を聞いた。

「50、60 はなたれ小僧、70、80 働き盛り、90 になって迎えがきたら、100 まで待てと追い帰せ」

心留まる言葉だったので、メモするとともに、どのような人が言っている言葉だろうか、正確な言葉は何かを調べたところ、渋沢栄一の言葉だった。

渋沢栄一は、「四十、五十は鼻たれ小僧、六十、七十は働き盛り、九十になって迎えが来たら、百まで待てと追い返せ」とのことだった。私が、聞いた言葉は、10 歳プラスした内容となっていた。人生 100 年を迎えようとする時代を

考えると、このアレンジが適切になっている。

この言葉、「いい言葉だなあ」と思い、大切に心に刻んでいたところ、札幌の友人から彫刻家 平櫛田中の 105 歳のときの言葉が届いた。「六十七十ははなたれこぞう おとこざかりは百から百から わしもこれからこれから」というものだ。大らかで、伸びやかな言葉に、おもわず笑いが込み上げてきた。およそ無理であろうが、こうありたいと思った。

その友人が、サムエル・ウルマンの詩を送ってくれた。この方は、アメリカの詩人で 80 歳の誕生日に当たり、家族が出版したウルマンの詩集『80 年の歳月から』の中に収められた詩の一つだ。

青春

サムエル・ウルマン 宇野収、作山宗久訳

青春とは人生のある期間ではなく 心の持ち方をいう。
バラの面差し、くれないの唇、しなやかな手足ではなく
たくましい意志、ゆたかな想像力、もえる情熱をさす。
青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは臆病さを退ける勇氣
やすきにつく気持ちを振り捨てる冒険心を意味する。
ときには、20 歳の青年よりも 60 歳の人に青春がある。
年を重ねただけで人は老いない。
理想を失うとき はじめて老いる。
歳月は皮膚にしわを増すが、熱情を失えば心はしぼむ。
苦悩、恐怖、失望により気力は地にはい精神は芥（あくた）になる。

60 歳であろうと 16 歳であろうと人の胸には
驚異にひかれる心、おさな児のような未知への探求心
人生への興味の歓喜がある。

君にも我にも見えざる駆遣が心にある。
人から神から美、希望、よろこび、勇氣、力の
靈感を受ける限り君は若い。
靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ
悲嘆の氷にとざされるとき
20 歳だろうと人は老いる。
頭を高く上げ希望の波をとらえるかぎり
80 歳であろうと人は青春の中にいる。

どこの国、いつの時代でも、「若さ」とは何かを問い、詩っている。

ところで、このように我々は、青春の燃える想いを再認識して、さらなる人生を模索したいと思うと同時に、他方で、「騏驎・衰ふるや、驚馬、之に先だつ」(戦国策(紀元前402~252)・斉巻第四、閔王、一五八、蘇子説齊閔王曰)という事実が目の前に立ちただかることも避けられない。87歳になり、自動車事故により若い母子の命を奪ってしまった高齢の人の立場になることは、絶対に回避しなければならない。燃える想いと驚馬となりつつある知力と身体能力とのせめぎ合いをどうするか、何を考え、どう行動するか、問われる。

一つの考えは、人により差はあるが、ある年齢を境として、燃える想いと驚馬とを切り分ける。もう一つは、「青春の詩」をいつまでも歌い続け、驚馬とさせるのは、物事により区別す

る。私は、後者がよい。運転など外部へ危険が伴う肉体的ことがらからは退き、知的な仕事で重要な役割を担うことは、後進に委ねる。この時期をいつとするかは、職業や人により差が出てくるであろうが、80を過ぎたならば、じっくり検討すべき時になる。これに対し、外部に影響を与えない肉体的ことがらや精神的なことがらは、「百から百から」でよい。

では、外部に影響を与えない肉体的行為とはなんだろう。ゴルフ、自作農園、料理、旅行、陶芸、音楽、写真撮影、たくさんある。外部に影響を与えない精神的活動は、何があるだろう。補佐役に徹する、原稿を書く、大学へ行く、研究する、これらは、いつまでも続けられるだろう。

いつまでも心を研ぎ、燃える想いは、永遠に燃やし続け、驚馬と共に生き行く必要がある。

以上

2020.9.19(土) 記

「本との出会い・人との出会い」

「まんがでわかる 人生を変える80対20の法則」
原作 リチャード・コッチ 作画 阪口ナオミ

「80:20の法則」とは、イタリアの経済学者ヴィルフレド・パレート(1848~1923)が提唱した理論です。成果の80%は全体の20%から生み出されているとするもので、「パレートの法則」とも言われます。

生徒会における意見は、20%の生徒から80%の意見が出されます。ビジネスにおける例として以下のようなものがあります。

売上の80%は、20%の従業員が担っている。

売上の80%は、全顧客の20%が生み出している。

売上の80%は、20%の商品によって生み出されている。

住民税の80%は、20%の富裕層によって納められている。

Webサイトのアクセスの80%は、20%の重要ページに集まっている。

仕事の成果の80%は、労働時間の20%によって

生み出されている。

「80:20の法則」の活用

資格試験などの勉強に活かすことができます。過去問を解いていると、出題頻度の高い問題がいくつも発見できます。また、参考書を読んでも「頻出」「重要」の印で強調されている項目に気づきます。同じ勉強時間を費やすなら、100回に1度しか出題されない事項を覚えるより、出題頻度の高い項目を重点的に学習したほうが高得点につながりやすい。

「80:20の法則」で、読書の質や速度を高めることができます。重要な20%の情報を効率的に把握するためには、本文の前に目次、前書き、後書きを読みましょう。目次とは、本の骨格です。前書きや後書きは、本の目的や重点事項を書いています。これらをじっくり読み、本全体の構造を把握しておくことで、重要度とそうでない箇所を見つけられます。

多数の仕事・家事等に追われているとストレスが生まれます。この場合、ストレス要因は、20%

の仕事や家事が80%のストレスを占めていることが多い。この大きな20%をまず片付けることでストレスが急速に軽減されます。「80:20の法則」における重要な20%を見極め、作業の優先順位を立てましょう。

このほか「80対20の法則」をあらゆることで考え、活用することがよいことを指摘します。

マンガ本は、要約を書いていますので、理解しやすいのでお勧めです。さらに、深く読みたいことであれば、「人生を変える80対20の法則」、リチャードコッチ著、仁平和夫（翻訳）CCCメディアハウス発行があります。この本は、24カ国語に翻訳され、世界的ベストセラーとなっています。

2020.9.28 後藤正治 記

会員参加と会費のお願い

支部総会には、気楽にご参加いただけると幸いです。幹事会も役割付きの会の名称ですが、役割抜きで交流し、盛り上がっています。会員には、教師、税理士、海事代理士、行政書士、弁護士など多彩です。会員は、在学中レポートや単位修得試験などで苦労してきたので、共感意識が高い間柄です。「同じ釜の飯を食べた」、という気持ちからか初対面でも、大いに話が弾み、交流が始まります。また、仕事に関する相談など会員同士で活用をしてほしいと思います。ただ、今年は、幹事会、支部総会も中止となってしまうので、残念でした。

静岡県支部会費は年額1,000円ですが、会費

を支払った以上に有益な話や交流ができるものと思います。

この会報をお受け取り次第、お忘れの無いよう同封の郵便振替用紙を用いて振込んで下さい。予算は大切にに使わせて頂いており、支出にあたっては、必要最低限度での使用を心掛けております。ご理解とご協力を切にお願いいたします。

ご寄付は多少にかかわらず歓迎いたします。

<振込先>

振替口座 00880-7-35164

日本大学通信教育部校友会 静岡県支部

日本大学通信教育部校友会 静岡支部幹事

フカザワ海事法務事務所

海事代理士・行政書士 深澤洋二郎

(平成12年 商学部卒)

「学ぶ姿勢」が人生の指針

〒420-0816 静岡県静岡市葵区沓谷4丁目4番16号

TEL/FAX 054-247-9803

Email : yo_ji1950@yahoo.co.jp

タイ・山岳民族の子供を支援する

1番苦労した人が1番幸せになる権利がある

NPO法人 SHIDA

SHIDAはそれを教育の力で実現に挑戦しています

代表理事 杉山 秀夫

(昭和46年法卒)

日本大学通信教育部校友会 静岡県副支部長)

〒425-0068 静岡県焼津市中新田892-1

TEL・FAX (054) 624-3194

URL <http://shida.yu-yake.com>

Email hsugiyama58@yahoo.co.jp

部長挨拶と編集後記

静岡県校友会支部長 後藤正治

第24号をお届けします。

新型コロナウイルスの猛威は、日本のみならず世界各国に深刻な影響を与えています。これほど医学が進み、かつてのペストのように世界的な被害をもたらす病の伝染はないだろうと思いましたが、現在においても、未来においても、決して盤石な時代はないんだ、ということを突きつけられました。

このようなことから、仕事、家族、交流に対しても大きな影響があり、オリンピック開催も2021年に延期され、多くの活動の火が消えたようになりました。ですから、どこの支部も同様ですが、例年開催している6月、8月の静岡支部幹事会、10月の支部総会の何れも流会となりました。みな様も、仕事や交流など同様の環境だったと思います。このような時、じっと活動を控え、他方で「いまがチャンスだ」という発想の下に、将来に向けた工夫をすることが望まれる時代だと思われま

さて、支部会報第24号は、記念講演、支部総会、幹事会などの原稿がありませんが、支部会員のみな様から人生観や仕事、近況などの原稿をいただきました。原稿をお願いすると、みな様、快く引き受けてくださいました。さすがに、レポート提出で苦勞し、文章書きを仕込まれた方々です。内容は、みな様の活力を感じるものばかりです。

① 今回は、職業で教師の方々を意識しました。

繁田雅希さんが「人生の転機 (turning point)」を、大石英司さんが「人との出会い」を寄稿してくれました。人生は、チャレンジの中に、人生の転機と人との出会いが生まれてくることを語られています。② 人生における大切さとして、自衛官として任務遂行をしながら、多くの「人との出逢い」の中で感動を受け人生を生き抜いてきた勝間田健一さんのお話、杉山秀夫さんからは、タイのミャンマーとの国境近くの子供達へ奨学金を送り続け、その子供達が先生などに育っていくお話をいただきました。③ できる限り会員の皆様の参加型会報としたい。この求めの中で、山口さんから「白内障」、深澤洋次朗さんから「吉奈温泉」です。④ なお、昨年、「日大通教静岡」名でラインを始めました。

m-goto0129@i.softbank.jp がラインの招待窓口ですが、活発な参加がありません。工夫につき、ご意見ください。

これからもみな様の参加とご意見をお願いいたします。

幹事長・事務局長の田中由雄さんには、大変助けられています。中止となっても、役員会、総会の連絡、書面決議の発送と回収、会報の印刷、発送など事務量は多大です。ご苦勞様です。また、この会報は、のぞみ事務所の事務員がサクサクとレイアウト、原稿、写真、校正をしてくれました。感謝、感謝です。

みな様とご家族様の健康を祈念しております。



2020/10/25 (日) 記

小松征夫税理士事務所

税理士 小松 征夫

チャレンジが人生を創る

(平成元年経卒、平成6年法卒)

日本大学通信教育部校友会 静岡県副支部長)

〒433-8111 静岡県浜松市中区葵西4丁目7番44号

TEL 053-488-4834 FAX 053-488-4843

Email : yk333@mvd.biglobe.ne.jp

日本大学通信教育部校友会
静岡県支部 会計監査

山 口 良 児

(昭和47年 経済学部卒)

剛毅木訥の人生であれ

〒410-0054

静岡県沼津市北高島町 21 番 4 号

TEL (055) 922-8514

日本大学通信教育部校友会 静岡支部 幹事

静岡北高校 非常勤講師

繁 田 雅 希

(平成8年 文理学部)

人間万事塞翁が馬

「何が起きても人生前向きに生きましょう」

〒420-0816 静岡県静岡市駿河区大坪町 5-5

TEL/FAX 054-282-8098

のぞみ 法律事務所

所 長 後 藤 正 治

(昭和43年 経済学部卒)

日本大学通信教育部校友会 静岡県支部長)

弁護士 後藤真希子 弁護士 山本 孝介

弁護士 影島由美子 弁護士 杉山 裕紀

〒410-0831 静岡県沼津市市場町 12 番 7 号

TEL (055) 941-7000

URL <https://nozomilawfirm.business.site>

広 告

支部の運営収入の一助にするため広告を掲載することにしております。広告の意味は、文字どおり会員の広告・宣伝をしていただくわけですが、それ以上に、ここへ掲載するのは、卒業後の活動を表したいとの思いです。通信教育在学時、一生懸命、勉学に勤しみ、他方で、自分の人生がどのように展開して行くか、不安を持ちながらの毎日でした。その在学時からいま、このようなチャレンジをしている、人生を歩んでいるという自己紹介の場でもありたい。

広告料をいくらとするか、校友会での扱いはいろいろです。多くの方の参加を思うと広告料は、安めでよいと考えます。今年も1枠3000円です。みな様の参加をお願いいたします。

発行人 後藤正治 電話 055-941-7000
事務局 田中由雄 電話 055-987-7880
渡辺孝哉

日本大学通信教育部校友会静岡県支部
〒411-0044 三島市徳倉 2-29-9
田中由雄 方